

ふるさと講座自然系第3回目

「冬の野鳥観察会～世界最高齢のオオハクチョウを探そう」

世界最高齢のオオハクチョウを探しながら、冬期間観察できる野鳥を見る観察会を実施します。



●日時 令和2年2月2日（日）
午前9時15分～13時

●場所 走古丹（風蓮湖）から尾岱沼

●日程 9：15 集合・出発：郷土資料館
観察：風蓮湖（走古丹）
～尾岱沼（春別川河口）

13：00 郷土資料館到着解散 ※観察場所への移動は、当館で行います。

●定員 15名（1月31日（金）までに電話・FAX・メールにて氏名・電話番号をご連絡ください。）

●持物 双眼鏡・図鑑（当館で若干貸出しします。）暖かい服装。

ジオ・フェスティバル in Kushiro 2019 のお知らせ！

毎年釧路市こども遊学館で開催されているジオ・フェスティバル in Kushiro 2019に参加します。地球の不思議、楽しさを伝える実験や観察。ものづくり、研究発表など子どもから大人まで楽しめるイベントとなっています。

郷土資料館では、「野付半島沖で発見されたマンモズゾウ臼歯化石と根室市ガッカラ浜で見られる巨大津波の痕跡」という内容で出展しております。

沢山のブースがありますので、ぜひ、ご参加ください。

●日時：令和2年（2020）
1月12日（日）
9：30～15：30

●場所：釧路市こども遊学館



特別展

「北の開拓地で生命をむかえる

—拓殖産婆と開拓保健婦たちの足跡～別海町お産の歴史～」

●期間 令和2年2月4日(火)～28日(金)

●場所 別海町図書館ロビー

関連事業ふるさと講座特別版

●日時：令和2年2月22日(土) 午前10時30分～12時

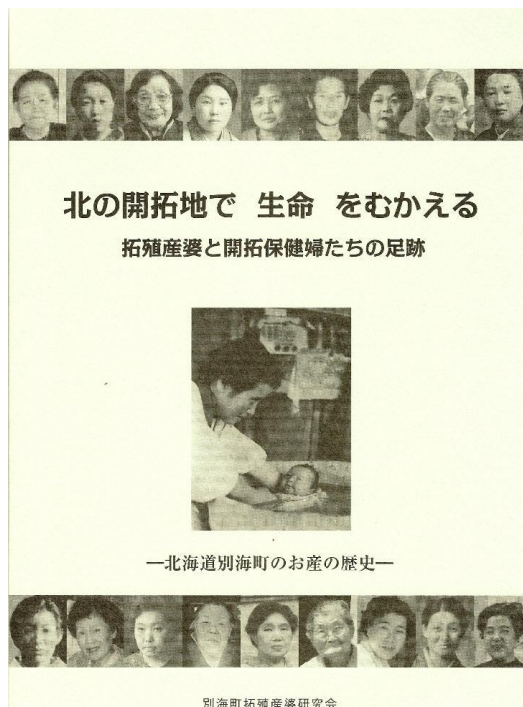
●場所：別海町図書館2階視聴覚室

●内容：「北の開拓地で生命をむかえる—拓殖産婆と開拓保健婦たちの足跡～別海町お産の歴史～」

講師：別海町拓殖産婆研究会

清水節子氏、小泉久美子氏

●定員 30名(2月4日から受付を開始します。2月21日(金)までに電話・FAX・メールにて氏名・電話番号をご連絡ください。)



今年度の特別展は、左の調査報告書を元に別海町拓殖産婆研究会の清水節子さん(元別海町母子健康センター一助産師)、小泉久美子さん(元別海町役場保健師)の協力により開催します。

お二人は、平成24年(2012)から5年にわたり調査を行いました。その内容は、広大な面積を有する別海町に開拓に入った入植者たちを支えていた助産師たち、昭和初期の第2期拓殖計画の中で配置された「拓殖産婆」、その後の「開拓産婆・開拓助産婦・開拓保健婦」など生命を司る職務を全うした人々を別海町の歴史から忘れ去られないようその存在を掘り起こしたものです。

別海町開拓の歴史を学び直し、地域の人達や家族の方々の貴重な情報を得、その消息を辿り、公文書などの調査も行っています。

写真、図、資料などを豊富に使い、162ページという内容ともに厚みのある調査報告書となっています。非売品のため図書館での閲覧となりますが、ぜひ、お読みください。

特別展では、調査報告書を凝縮した内容となりますが、講座なども開催しますので、足を運んでいただきたく思います。

別海町郷土資料館だより No.246

発行日 令和2年1月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

令和2年明けましておめでとうございます。今年度から老朽化した郷土資料館の整備事業を進めています。豊富な資料「別海の宝」を恒久的に未来に伝えるには、ご利用いただくみなさんの意見も重要なことかと思えます。忌憚の無いご意見をいただければ幸いです。(K.I)